

交野市教委ニュース

第7号 (平成26年9月1日発行)

新しくカナダから3名のALTが着任しました

8月から、新しくカナダから3名のALTが着任しました。

ALTとは**外国語指導助手** (Assistant Language Teacher) のことで、現在、**交野市**では、4つの中学校校区ごとに1名のALTを配置しています。

ALTは、世界の英語圏から日本へ招致され、小・中学校で日本人教師の行う外国語授業の補助や国際理解教育の授業を補助している先生です。約半数はアメリカから来日しています。交野市へは、カナダからの人が多いです。

主に、市内の小学校で、外国語の歌やリズムなどの体験活動や子どもたちと積極的なコミュニケーションを図るよう頑張っています。昨年からALTとして活躍するビクトリア先生 (写真左) は、「新しく3名のALTが入ってきたので、リーダーとしてさらにがんばりたい。みんなで楽しい授業をめざしたい」と語ってくれました。

教育委員会では、子どもたちがスムーズに外国語に親しめるように、小学校へのALT配置や中学校での**外国語授業**についても研究したりしています。

4名のALTと山本和孝教育長 (右)

